



UNITED NATIONS
INDUSTRIAL DEVELOPMENT ORGANIZATION



UNIDOと日本政府の協力案件

建設機械の技能訓練を通じた若者雇用促進計画

背景

ザンビアでは貧困率が高く、その原因の一つとして、雇用や収入を生む機会が不足していることが挙げられます。中でも、若者の雇用率が低く、就学・就労などをしていない割合は若者全体の43.1%にのぼっています（ILOSTAT, 2018年）。この傾向は、特に若い女性に顕著です。

ザンビアは長い年月をかけ、鉱業や建設業、輸送業、製造業などといった資本集約型産業を発展させてきました。経済発展に伴い、社会インフラ整備・開発が加速する中、こうした産業における建設機械オペレータの需要が高まっています。

しかしザンビアの産業界では、建設機械に関する適切な知識・技能を持つ人材の確保が難しいのが現状です。これは、オペレータを養成する技術職業訓練の仕組みが不十分であるためです。

戦略

本プロジェクトは、日本政府、ザンビア政府、日立建機ザンビア、UNIDOが連携し、官・民・開発援助機関のパートナーシップによって、産業界で求められるスキルを備えた人材を職業訓練校で養成することを通じ、ザンビア国内の若年層の

雇用促進、ひいては同国の経済成長に貢献することを目的としています。

そのために、① 鉱山事業や建設業のニーズを踏まえた建設機械の操縦に関する教育カリキュラムの策定、および政府承認の取得② 操縦スキル習得のための職業訓練施設をキトウェ職業訓練所(KVTC)に整備③ KVTCで若年層に対する訓練の実施及び就職活動の支援などに取り組みます。

ザンビア政府は第7次国家開発計画(7NDP)において、「2017年から2022年にかけて、職業技能教育訓練所に入所する学生数を3万人から5万人に増やす」との目標を掲げており、本プロジェクトはその達成に寄与することを目指しています。

受益者

- KVTCの5名の指導員と3名のマネジメント・スタッフ
- ザンビアの250名の若者
- ザンビアの技術職業訓練システム
- 現地企業及びグローバル企業

SDGsへの貢献



地域



対象地域
キトウェ、ザンビア共和国



期間

4年間



予算

USD 3,631,455 (日本政府)
USD 0.43M 支援相当額 (日立建機)
USD 0.34M 支援相当額 (MoTS)



パートナー

- 日本政府
- 日立建機
- ザンビア 技術科学省 (Zambian Ministry of Technology and Science: MoTS)
- Technical Education, Vocational and Entrepreneurship Training Authority (TEVETA)

詳細はプロジェクトのウェブサイトへ。



お問い合わせ

zm-kvtc@unido.org